江津商工会議所 地域経済動向調査報告 (概要版) 令和6年度 第1四半期(令和6年4月~6月)

(1) 調査時点 2024年7月31日時点

(2) 調査方法 郵送により実施 回答 67件

(3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

※本調査より調査事業者を変更している

1. 景況天気図

特に好調	好調	不変	不振	極めて不振
\Rightarrow				
50≦DI	25≦DI<50	0≦DI<25	▲ 25 ≦ DI<0	DI<▲25

DIとは…(増加・好転・過剰の企業割合) - (減少・悪化・不足の企業割合)

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸·小売	飲食・ サービス
売 上 高		$ \lozenge $		X		
	▲ 7.5	40.0	▲ 42.9	50.0	▲ 35.3	▲ 13.3
資 金 繰 り		$ \lozenge $		W		
	▲ 10.9	26.7	▲ 28.6	0.0	▲ 23.5	▲ 21.4
業況		(A)		*		
	▲ 11.9	20.0	4 2.9	50.0	▲ 29.4	▲ 20.0
採 算 (経常利益)		(A)		K		
(42 113 13 112 7	▲ 16.7	20.0	4 2.9	33.3	▲ 29.4	▲ 35.7
雇用(今期水準)	▲ 37.3	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 23.5	▲ 26.7
在庫(今期水準)	0.0	0.0			0.0	

2. まとめ

今期、全体は前年同期比より全ての項目においてマイナス幅が縮小した。特に製造業・ 運送業はほとんどの項目でプラスに転じた。瓦関連が好調とみえるが、一部自動車産業 は開発が停滞している。

卸・小売業では売上高の前期比・前年同期比共にマイナス幅が大幅に拡大。飲食店では 資金繰り・採算面でマイナス幅が拡大している。

全業種、経営上の課題で『仕入・材料価格の上昇』が1位に挙がり、販売価格への転嫁 が追い付かないという事業者も多く見られた。

業況や売上高の DI 値は緩やかに上昇し、コロナ禍以前まで回復しており、業況の見通しについても回復の予兆。